

【オリコンサルグローバル バングラデシュ 母子保健、保健システム改善へ
コンサルタント契約を締結】

バングラ
デシュ **母子保健、保健システム改善へ**

オリコンサルグローバル

コンサルタント契約を締結

オリエンタルコンサル
タングローバルは14
日、バングラデシュ国保

的に同セクターを支援し
ていることに対する謝意
が示された。

健家族福祉省において、
円借款事業である母子保
健および保健システム改
善事業のコンサルタント
契約を締結した（契約額
・約7億1600万円）。

母子保健に関する意識向
上とサービス提供の改善
が課題となっている。ま
た、近年の食習慣や生活
様式の変化、喫煙の増加
などにより、非感染性疾
患が増加している。

契約調印式には、主賓と
して、保健家族福祉省の
Zahid Maleq
ue大臣が出席し、日本
がバングラデシュ独立
後、1974年から継続

今回の協力では、「母
子保健改善事業（保健・
人口・栄養セクター開発
プログラム）（フェーズ

1）」に引き続き、母子
保健の改善を支援すると
ともに、非感染性疾患の
早期診断のための医療機
材の整備、医科大学にお
ける教育環境の改善を支
援する。これにより、母
子保健サービスの改善お
よび保健システムの強化
を図り、同国民の保健改
善に寄与する。

同契約は、詳細設計、
入札補助、施工管理が含
まれており、既存の全7
管区8つの病院に対し、
画像診断棟建設や画像診
断機材等最新の医療器材
の調達、調達機材に関す
る研修を実施し、バング
ラデシュ国民の医療状況
改善に貢献する。